

TOCHIKEN



TxC 郷土や伝統を大切にしながら、今を超えていく

神社などの屋根に見られる、天に向かって交差する千木(ちぎ)。かつて神明宮の社殿の千木が、遠くから十本に見えたことが「十千木(とおちぎ)」すなわち「栃木」の語源になったとの説があります。

栃木(Tochigi)の「T」、建設(Construction)の「C」の間に、私たちは、郷土そして古来の建築にまつわる「千木」を見出したいと思いました。そして同時に、この千木の交差する形状をアルファベットの「X=Trans」に見立て、「変える」や「超える」といった意味も込めたいと思いました。

郷土や伝統を大切にしながら、今に満足せず進化していこうとする姿勢をカタチにしたのです。

新年のご挨拶 ①

- (一社) 栃木県建設業協会 会長
栃木県知事
栃木県議会議長
- (一社) 全国建設業協会 会長

特集 栃木県建設業協会100周年記念事業... ⑤

- 令和4年度 国土交通省関東地方整備局との意見交換会... ⑨
- 関東建設青年会議通常総会・関東地整との意見交換会... ⑩
〈栃木県建設業協会青年経営者連合会〉

ICT活用工事をもっと身近に〜ICT建機を使わないICT施工〜 ⑪

〈栃木県 県土整備部〉

中小企業の事業主の皆さまへ ⑫

〈栃木労働局〉

税務署からのお知らせ ⑬

Topics ⑭

続・とちぎのサムライvol.27 ⑳

全国津々浦々 お城めぐりの旅

インフォメーション ㉓